神奈川県

KANAGAWA

必見! 出場選手からルールまで

オリンピック・セーリング競技が丸わかり!

一読の価値アリ!

発行:神奈川県

Junichi Hirai / BULKHEAD magazine JAPAN

選手の素顔にクローズアップ!

Q1.江の島の印象は?

冬は雪が積もった富士山が本当にきれいに見えるところが好きです。

Q2.遠征先で必ずやることは?

風景を撮ることと、ご当地マグネットを集めることです。

Q3.これまでに行った印象深い国は?

トルコのイズミルです。天気も風も良くて、ご飯もとても美味しかったです!全てが最高でした。

Q4.代表に決まった時の気持ちは?

金メダルを取りたい!と思いました。大会まで残された時間は多くはないですが、自分がどれだけ成長できるかがカギになると思います。

＼ オリンピックに向けた意気込みをお願いします! ／

オリンピックをゴールにせず、それを通じて、もっといい選手になりたいと思います。いい色のメダルを取って、これからの選択肢を広げていきたいです!

岡田(おかだ) 奎樹(けいじゅ) 選手 スキッパー

- 1995年12月2日生まれ
- 福岡県出身
- 練習拠点:江の島
- 趣味:少人数でゆっくりと過ごすこと

Q1.江の島の印象は?

海産物が美味しい!
海では、夏にとてもいい南風が吹きます。

Q2.セーリングを始めたきっかけは?

高校にヨット部があり、海と釣りが大好きで、「ヨット部に入ったらずっと海にいられるなぁ」と思い、入部しました。

Q3.これまでに行った印象深い所は?

沖縄の座間味です。海が世界で一番キレイでした!

Q4.遠征先で必ずやることは?

自分へのお土産に、その土地の特産品を買うことです。

Q5.代表に決まった時の気持ちは?

残り時間は短いですが、悔いのないよう頑張りたいと思いました。

＼ オリンピックに向けた意気込みをお願いします! ／

悔いのないよう、やり切りたいと思います!

外薗(ほかぞの) 潤平(じゅんぺい) 選手 クルー

- 1991年3月20日生まれ
- 鹿児島県出身
- 練習拠点:江の島
- 趣味:釣り、ご飯を食べに行くこと

470級（ヨンナナマル）

男子 1976年モントリオール大会から採用　女子 1988年ソウル大会から採用

オリンピック・セーリング競技で日本がメダルを獲得してきた唯一の種目!

1976年モントリオール大会から男女区別なしの種目として採用され、1988年ソウル大会ではセーリング競技初の女子種目として採用されました。
全長470㎝のヨットを操ることから470（ヨンナナマル）級と呼ばれています。
乗員の適正体重が2人で約130キロとされ、小柄な日本人の体格に適しており、日本人では1996年アトランタ大会で女子ペアが銀メダルを、2004年アテネ大会では男子ペアが銅メダルを獲得しています。
また、インカレや国体で採用されていることから、日本で最も競技人口が多い種目です。

Q1.470級の見どころは?

ブイを回るとき、必死に順番どりをするところ。また、470級では、他のヨットとの駆け引きの中で次々と順位が変わります。最後まで順位がわからない所が見どころです。

Q2.遠征先での楽しみは?

名物を食べること!ほかにも、その土地のスーパーで面白い食材を探したりするのも好きです。

Q3.思い出に残るハーバーは?

ドイツの「キールヨットハーバー」。ヨットが盛んな地域で、海の上を帆船がたくさん帆走していて、とても賑やかだったことが忘れられません。

Q1.470級の見どころは?

2人で1つの船を操って駆け引きをするところ、そして船内でアグレッシブに動くところに注目してほしいです。

Q2.思い出に残るハーバーは?

アメリカ・マイアミのヨットハーバーです。なんと、ワニやイグアナ、マナティに会えました!

Q3.470級を選んだ理由は?

470級のクルーのポジションに、自分の身長（177㎝）が生かせると思ったからです。

※クルーについては、P.8をご覧ください

オリンピックに向けた意気込みをお願いします！

金メダルに向けてしっかりと準備していくことが大切だと考えています。
この後も引き続きオリンピックに向けて、気持ちと技術の両面で準備を進めていきます。

オリンピックに向けた意気込みをお願いします！

オリンピックではこれまでやってきたことをすべて出し切って、自分たちも満足できる結果につなげたいと思います。

吉田 愛（よしだ あい） 選手 スキッパー
- 1980年11月5日生まれ
- 神奈川県出身
- 練習拠点：江の島
- 趣味：山登り

吉岡 美帆（よしおか みほ） 選手 クルー
- 1990年8月27日生まれ
- 広島県出身
- 練習拠点：江の島
- 趣味：料理

RS:X級
（アールエスエックス）

男子 2008年北京大会から採用

女子 2008年北京大会から採用

海面に色鮮やかなセールが並ぶ豪華絢爛な光景が圧巻!

東京2020大会唯一のウインドサーフィンの種目で2008年の北京大会から1人乗りの男女種目として採用されました。
強風時には最高時速が約50kmになるため、ハイスピードな戦いが繰り広げられます。
さらに、微風の時に、セールを腕力で前後させてスピードを出し、懸命に進む姿にも注目です。

Q1.RS:X級を選んだ理由は?

高校までたくさんのスポーツを経験してきましたが、セーリングの成績が一番良く、伸びしろを感じました。その中でも、ウインドサーフィンの中で唯一のオリンピック種目となったRS:Xを選びました。

Q2.代表に決まった時の気持ちは?

本番に向けたトレーニングの進め方を考えていました。オリンピックでは大きなプレッシャーとの戦いとなると思うので、その対策も考えなければ、と思いました。

Q3.遠征で気を付けていることは?

普段の生活と変わらないように心がけています。しっかりトレーニングできるよう、日々のルーティンを作ることを優先しています。

とみざわ まこと
富澤 慎 選手

- 1984年7月19日生まれ
- 新潟県出身
- 練習拠点：神奈川県の海
- 趣味：サーフィン、自転車

＼オリンピックに向けた意気込みをお願いします！／

過去出場した3回のオリンピックでは10位が最高なので、なんとしてでも入賞を果たしたいです。そして、最後までメダルへの挑戦も続けていきます!

Q1.代表に決まった時の気持ちは?

選考期間が1年で4大会という長丁場だったので、難しいというより「やっと決まった…」という安堵感が大きかったです。

Q2.セーリングを始めたきっかけは?

大学で新しいスポーツに挑戦してみたいと思い、偶然ウィンドサーフィン部の勧誘を目にし入部したことがきっかけです。

Q3.RS:X級の見どころは?

風のみを動力とし海の上を滑走するスピード感は、日常生活では味わえない爽快感があり、観ている方も迫力があると思います。

Q4.江の島の特徴は?

湘南特有の大きなうねりがありますが、それだけに良い風が吹いたときのレースはワクワクしてやりがいもありますし、見応えもあるものになると思います。

すなが ゆき
須長 由季 選手

- 1980年12月28日生まれ
- 埼玉県出身
- 練習拠点：葉山・津久井浜
- 趣味：カフェめぐり

＼オリンピックに向けた意気込みをお願いします！／

メダルレース出場、8位入賞!

レーザー級
1996年アトランタ大会から採用

3大会ぶりに日本人選手が出場!

世界で広く普及している一人乗りの種目で、1996年アトランタ大会から男子1人乗り種目として採用されました。シンプルな装備と運搬等の手軽さから、世界中で多くの人に親しまれ、世界各地で活発にレース活動が行われています。日本国内でも各地にクラブ組織があり、活発なレース活動が行われています。

Q1.代表に決まった時の気持ちは?

嬉しかったです。今まで応援してくれた方へいい報告ができることにホッとしました。

Q2.レーザー級の見どころは?

他のクラスに比べヨットのスピードが遅いので、見ていてゲーム性があって楽しめると思います。

Q3.遠征先で必ずやることは?

海外でも欠かさず現地のジムに通います。それから、近くのカフェでのんびり休憩します。

南里(なんり) 研二(けんじ) 選手

- 1992年6月8日生まれ
- 佐賀県出身
- 練習拠点:三重県津ヨットハーバー
- 趣味:特にありません

＼オリンピックに向けた意気込みをお願いします!／

出場するからには、メダルや入賞を目指します。その為に、これまでよりも練習やトレーニングを頑張りたいと思います。

レーザーラジアル級
2008年北京大会から採用

バランス感覚、気力、体力を要する女子1人乗りの種目!

レーザー級と同じ艇体ですが、レーザー級よりも一回り小さいヨット。2008年北京大会から女子1人乗り種目として採用されました。女子だけでなく、ユース向けの1人乗り艇種としても普及しており、国内では国体やインターハイ等、海外ではユース世界選手権などの正式種目になっています。艇が重たい割にセールが小さく、失速しやすいため、繊細なハンドリングとバランスが求められ、また、強風時はレーザー同様に体力と気力の勝負になります。

Q1.セーリングを始めたきっかけは?

兄が通っていたジュニアヨットクラブのコーチに20本のジュースで釣られて、ヨットを始めました。

Q2.レーザーラジアル級の見どころは?

レーザーラジアルは他の種目とは違い、オリンピックや世界選手権では全て提供された船を使用します。つまり、全員が同じ条件のもと、体ひとつで速さを競います。自分の技術だけがヨットレースの速さに直結しているところが魅力です。また、他のヨットに比べスピードは早くないですが、その分細かい動きで波に乗せスピードを維持しているので、その細かな技術を是非見てもらいたいです。

土居(どい) 愛実(まなみ) 選手

- 1993年8月29日生まれ
- 神奈川県出身
- 練習拠点:江の島
- 趣味:自転車、YouTube鑑賞、お笑い鑑賞

＼オリンピックに向けた意気込みをお願いします!／

金メダル獲ります!!!!!!!!!!!!

Photo by JUNICHI HIRAI

49er級
（フォーティーナイナー）
2000年シドニー大会
から採用

最大時速が約40kmにもなる、「海のF1」!

摩擦抵抗の少ない細長い艇体と大きなセール、そして左右に伸びるウィングが特徴的なヨット。2000年シドニー大会より男子2人乗り種目として採用されました。乗員が艇から全身を外に乗り出してバランスを取りながら艇を操る様子がダイナミック。

Q1.49er級の魅力は?

49erはスピードが早く、さらにそのスピードの中戦術を考えて戦うレースが好きです。少しのミスでも大きく響くところが、難しいです。

Q2.代表に決まった時の気持ちは?

この4年間取り組んできたことが報われて嬉しいです! 日本代表になれたことを、光栄に思います。

Q3.江の島の印象は?

江の島周辺の雰囲気が好きです。江の島の海面のコンディションは、世界トップレベルだと思います。江の島の南西20ノット（時速約37km）で大きなうねりがきている時が一番好きです。

Q4.遠征先で楽しみなことは?

海外遠征で、どこに行っても楽しんでいます。

Q1.代表に決まった時の気持ちは?

怪我で日本代表選考に出られなくなった時は辛かったですが、最後のチャンスを生かすことができてホッとしています。

Q2.49er級を選んだ理由は?

スピードの出る船が昔から好きでした。高校を卒業するタイミングで、今のペアの高橋レオと「49erでオリンピックに出たい」という目標が一致し、乗り始めました。

Q3.遠征で楽しみなことは?

美味しい食べ物を探すのが好きです。ハマると何度も食べに行きます。

Q4.これまでに行った、印象深い国は?

スペイン・マヨルカ島です。海が綺麗で風もよく、セーリングにとても良い場所でした。

オリンピックに向けた
意気込みをお願いします!

オリンピックではメダルレースに残り、表彰台を目指して全力で取り組みます。

オリンピックに向けた
意気込みをお願いします!

開催国代表としてみなさんと一緒に盛り上がりたいと思います。オリンピック本番まで成長し続け、メダルレース目指して頑張ります!

たかはし りょう
高橋 稜（レオ） 選手 スキッパー

- 1998年12月18日生まれ
- 静岡県出身
- 練習拠点：ニュージーランド（オークランド）
- 趣味：フォイリングボードに乗ること、ビーチに行くこと。小型飛行機の免許を取る訓練もしています!

こいずみ いぶき
小泉 維吹 選手 クルー

- 1996年9月1日生まれ
- 山口県出身
- 練習拠点：ニュージーランド（オークランド）
- 趣味：ヨット、ゲーム

49erFX級
(フォーティーナイナーエフエックス)
2016年リオ大会から採用

リオ大会での人気が高く、最も観客を集めたと言われる注目競技!

49er級のマスト・セールを一回り小さくして設計された種目。2016年リオ大会から女子2人乗り種目として採用されました。49er同様、二人で身を乗り出しバランスをとるため、操船にはパワーとテクニックが必要となり、その驚異的なスピードとダイナミックな動きは見ている人の目を奪います。

Q1.セーリングを始めたきっかけは?

セーリングをしていた兄に付き添いで付いていったこと。

Q2.49erFX級の魅力は?

スピードと、迫力があるところです!早いレース展開の中で自分の能力を発揮しなければならないところに、魅力を感じます。

Q3.代表に決まった時の気持ちは?

夢が叶った、と思いました。オリンピックまでの間ぐんぐん成長していかなければ!という気持ちになりました。

Q1.セーリングを始めたきっかけは?

中学の時に友達に誘われてヨットの体験会に行ったことです。

Q2.49erFX級を選んだ理由は?

スピードが速いので、この種目をやってみたいと思いました。

Q3.代表に決まった時の気持ちは?

自分たちがやってきたことが形になった嬉しさと、もっと上手くならないとオリンピックでは勝てないと思いました。

Q4.これまでに行った印象深い国は?

アブダビでの大会が印象的です。他の国にはない雰囲気で、風が弱く非常に暑かったです。

＼ オリンピックに向けた意気込みをお願いします! ／

東京という場所でオリンピックに選手として出場できることに感謝して、自分のできる最大限の能力を発揮します!

山崎(やまざき)アンナ(あんな) 選手 スキッパー

- 1999年12月19日生まれ
- 神奈川県出身
- 練習拠点:葉山
- 趣味:美味しいものを食べること

＼ オリンピックに向けた意気込みをお願いします! ／

メダルレースに出られるように、皆さんに勇気を与えられるように頑張ります!

髙野(たかの) 芹奈(せな) 選手 クルー

- 1998年3月1日生まれ
- 大阪府出身
- 練習拠点:葉山
- 趣味:自然観光

フォイリング ナクラ17級
2016年リオ大会から採用

まるで空を飛んでいるかのような感覚を受ける不思議な種目!

2つの船体をつなげた「カタマラン(双胴艇)」を操る種目であり、2016年リオ大会から採用された、セーリング競技唯一の男女ペア種目です。
L字型の水中翼を駆使し、海面を浮かびながら高速で進む姿は、まるで空を飛んでいるかのよう。

Q1.代表に決まった時の気持ちは?

とても嬉しかったです!嬉しさとこれまでの緊張が途切れたことで少し変な感覚でしたが、ライバルチームや他国の選手たちから祝福されて、会社にも最高のチケットを渡せたと思っています。

Q2.フォイリングナクラ17級を選んだ理由は?

ヨット界では最先端種目であり、自分が成長できる種目だと思い選びました。常にスピードを追及し、フォイリングは他種目とは違う感覚が味わえます。
※フォイリング…海面から浮き上がり走行すること。

Q3.遠征先で必ずやることは?

各国のおいしい料理を食べることと、漫画を見てモチベーションを上げることです!

Q4.江の島の印象は?

基本的には風が弱い海面ですが、風が吹くと波も高くなり非常に危険な場所だと思います。小さいころから江の島でトレーニングをしてきたので、風の特徴などを他の選手よりわかっていて、有利だと思います。

＼ オリンピックに向けた意気込みをお願いします! ／

最高のパフォーマンスを出して、メダルレースに残りたいと思います。

飯束(いいつか) 潮吹(しぶき) 選手 スキッパー
- 1988年8月23日生まれ
- 神奈川県出身
- 練習拠点:江の島
- 趣味:ツーリング

Q1.代表に決まった時の気持ちは?

「喜び」「感謝」で気持ちはいっぱいでしたが、決まった時に口にしたのは「苦しかった!」です。本当に最後の一週間はどんなふうに生活していたのか思い出せないくらい、競技に集中していました。

Q2.セーリングを始めたきっかけは?

高校2年生の球技大会のときにヨット部の顧問に勧誘され、夏休みにヨット体験をした事がきっかけです。

Q3.フォイリングナクラ17級を選んだ理由は?

ナクラ17級はクルー(私のポジション)が激しい動きをするので、そこにやり甲斐を感じました。セーリングの競技の中で一番速い艇なので、エキサイティングなレースが期待できます!

＼ オリンピックに向けた意気込みをお願いします! ／

みなさんへの感謝の気持ちを忘れずに、オリンピックへ向けて、残りの時間を有意義に使って精進していきます。私たちが、オリンピックを盛り上げたいと思います!

畑山(はたやま) 絵里(えり) 選手 クルー
- 1992年5月5日生まれ
- 和歌山県出身
- 練習拠点:江の島
- 趣味:今は特にありませんが、なんでも楽しめます!

フィン級
1952年ヘルシンキ大会から採用

セーリング競技の中で、最も古く歴史のある種目!

1952年のヘルシンキ大会から男子1人乗り種目として採用されました。
1人乗り種目の中で最も大きく、強靭な体力と持久力を持った選手が活躍しています。
屈強な選手がセールを腕力で前後させる「パンピング」を繰り返す様子は見ごたえ十分。

Q1セーリングを始めたきっかけは?

大学から新しいスポーツを始めたくて、自分で調べてヨット部に話を聞きに行き、新歓での試乗会を経て入部を決めました。

Q2.代表に決まった時の気持ちは?

支えてくれた人たちにいい報告ができると思いました。
自分としては通過点なので、まだまだ実力を伸ばしていきたいです。

Q3.フィン級の魅力は?

フリーパンピング(加速するためにセールを激しく動かすこと)になると、ダイナミックな動きになるところ。とても体の大きな選手たちが大きなセールでセーリングをしているところ。

瀬川(せがわ) 和正(かずまさ) 選手

- 1989年8月24日生まれ
- 大阪府出身
- 練習拠点:境港公共マリーナ(鳥取県)
- 趣味:読書

＼オリンピックに向けた意気込みをお願いします!／

メダルレースに残れるような準備をしていきたいです。代表を争った他の選手たちが賭けてきたものを背負って、残りの時間で最大限成長し、本番で躍動できるように頑張ります。

セーリングコラム 1人乗りと2人乗り

セーリングの種目には、1人乗りと2人乗りがあります。

東京2020オリンピック種目

1人乗り…RS:X級、レーザー級、レーザーラジアル級、フィン級
2人乗り…470級、49er級、49er FX級、フォイリングナクラ17級

1人乗りの種目では、スタートからゴールまですべての操作を一人でこなします。
2人乗りの種目は、"スキッパー"と"クルー"という役割に分かれ、お互い協力し合いながらレースを戦います。

【主な役割】

スキッパーは、艇の後方に座り、艇の進路をコントロールします。
クルーは、大きく身を乗り出して艇の傾きを調整したり、ジブセールを操ります。また、スキッパーへ周囲の状況を伝えることも重要な役割の一つです。

セーリングはどんな競技?

セーリングは、帆(セール)に受ける風の力により、海面を進む速さを競う競技です。海面に設置されたマーク(ブイ)を決められた順序で決められた回数を回りフィニッシュします。

セーリングレースのスタートからフィニッシュまで

セーリングは広い海面で行われるため、連絡・指示を目視で判断できる旗を主信号として、音声(フォーン、ブザー)を補助的な信号として使用します。

1. D旗が陸上に掲揚されたらヨットが出艇します。この時点ではヨットは海に出るだけなので、スタートはしません。 — D旗
2. 最初のスタート予告信号前に、本部船にオレンジ旗を掲げて、そろそろレースを始めると伝えます。この旗が揚がって、5分後以降に予告信号が発せられます。 — オレンジ旗
3. スタート5分前に本部船に予告信号として種目別のクラス旗が掲揚されます。
4. クラス旗が降ろされたらスタートします。 — クラス旗(例は470級)
5. スタート後、フィニッシュ地点の運営船に青色旗とクラス旗が掲揚されます。この旗とブイがフィニッシュの目印になります。フィニッシュ地点は風の影響で変更されることもあります。 — 青色旗
6. どのコースを通るかについては「帆走指示書」(レースの決まりなどを定めたもの)で定められています。

勝敗の決着方法

風下に設置されたスタート地点から風上に向かって一斉にスタートし、決められたルートを回り、フィニッシュします。1位=1点、2位=2点というように、順位が高いほど低い得点を獲得し、第1レースから最終レース(メダルレース)までの合計点が最も少ないチームが優勝となります。

セーリング競技で主に使用するレースコース

- コースルート
- 実際のヨットの進路

ここが見どころ!

選手は状況に応じて常に戦術を考えています。例えば、相手のヨットに良い風が届かないように自分のヨットで風の通り道をふさいだりしながら勝つチャンスを狙っています。

スタート後、それぞれのマーク(ブイ)を回ってフィニッシュを目指します。

公平なレースを行うため、風向きが変わるとマーク(ブイ)の位置を変えることがあります。

おさえておきたい用語!

タッキング
風上に向かって行う方向転換

ジャイビング
風下に向かって行う方向転換

セーリングPR動画

神奈川県ではセーリング競技の魅力がわかる動画をホームページで紹介しています。ぜひご覧ください!

1 日本代表内定選手インタビュー

東京2020大会セーリング競技の日本代表内定選手の皆さんに直撃インタビュー!大会に向けた意気込みや、普段の過ごし方まで、文字だけでは伝わらない選手の魅力がたっぷり詰まっています。

2 早わかり! セーリング紹介

セーリングってどんなスポーツなの?ヨットにはどんな種類があるの?という声にお答えし、セーリングの基本をわかりやすくコンパクトにまとめました。セーリングをやってみたい方、レースを見に行きたいと考えている方、まずはこの動画が必見です。

ここが見どころ！

最初のマークへの
一番乗りをめぐるデッドヒートは
見逃せません。

ヨットは風上に向かって約45度の角度の方向に進むので、風向きを読みながらジグザグに方向を変えてマーク（ブイ）を目指します。

スタートラインは本部船と運営船が掲げる旗を結んだ仮想のラインです。スタート5分前からカウントダウンが始まり、選手たちは有利な位置からスタートしようと場所の取り合いをします。

本部船

本部船は通常スタートラインの右側に位置します。信号旗を掲げたり、フォーンを鳴らしたりしてレースを運営します。

3 セーリング競技10種目の紹介

東京2020大会で実施されるセーリング競技10種目は、ヨットの形も大きさもいろいろ。個性あふれる10種目をじっくり解説しますので、動画を見終わるころにはヨットを見分けられるようになっているかも!

4 セーリング競技のルール

なぜヨットはジグザグに進むの?どうやって方向転換しているの? ルールの基本はわかったけど、もっと詳しいことが知りたいという方はこの動画でステップアップ! スタートからゴールまでのヨットの1つ1つの動きに注目しながら解説しています。ルールがわかればレース観戦がもっと面白くなる!

5 ヨットレースの見どころ

選手が勝つためにどんな戦術を駆使しているのか、どこが勝敗の分かれ目になっているのかなど、ヨットレースのここを見れば楽しめる!という注目ポイントを実際のレース映像を使って紹介しています。まるで自分がレースを体験しているかのような感覚が味わえます。

TOKYO 2020

開催会場

記念モニュメントが皆様をお迎えします!

東京2020大会・セーリング競技が開催されることを記念し、モニュメントを江の島弁天橋北側入口に設置しました。(大会終了後、江の島ヨットハーバー内に移設予定)
モニュメント本体は、風を受けたセーリングの帆の膨らみをイメージしています。江の島弁天橋を渡る際には、ぜひご覧ください!

東京2020大会　セーリング競技日程(予定)

7月25日(日)、26日(月)
- 男子RS:X級
- 女子RS:X級
- 男子レーザー級
- 女子レーザーラジアル級

7月27日(火)
- 男子レーザー級
- 女子レーザーラジアル級
- 男子フィン級
- 男子49er級
- 女子49erFX級

7月28日(水)
- 男子RS:X級
- 女子RS:X級
- 男子フィン級
- 男子470級
- 女子470級
- 男子49er級
- 女子49erFX級
- 混合フォイリングナクラ17級

7月29日(木)
- 男子RS:X級
- 女子RS:X級
- 男子レーザー級
- 女子レーザーラジアル級
- 男子フィン級
- 男子470級
- 女子470級
- 混合フォイリングナクラ17級

7月30日(金)
- 男子レーザー級
- 女子レーザーラジアル級
- 男子470級
- 女子470級
- 男子49er級
- 女子49erFX級

7月31日(土)
- 男子フィン級
- 男子49er級
- 女子49erFX級
- 混合フォイリングナクラ17級
- 男子RS:X級メダルレース
- 女子RS:X級メダルレース
- 男子RS:X級表彰式
- 女子RS:X級表彰式

8月1日(日)
- 男子フィン級
- 男子470級
- 女子470級
- 混合フォイリングナクラ17級
- 男子レーザー級メダルレース
- 女子レーザーラジアル級メダルレース
- 男子レーザー級表彰式
- 女子レーザーラジアル級表彰式

8月2日(月)
- 男子470級
- 女子470級
- 女子49erFX級メダルレース
- 男子49er級メダルレース
- 女子49erFX級表彰式
- 男子49er級表彰式

8月3日(火)
- 男子フィン級メダルレース
- 混合フォイリングナクラ17級メダルレース
- 男子フィン級表彰式
- 混合フォイリングナクラ17級表彰式

8月4日(水)
- 男子470級メダルレース
- 女子470級メダルレース
- 男子470級表彰式
- 女子470級表彰式

※レース日程は気象条件等により変更となる場合がございます。

発行：神奈川県スポーツ局セーリング課　☎045-285-0897